



活動地区：台場

幅広い年代が参加するサロン

いきいき文章サロンは、施設職員、民生委員など、いろいろな人たちの協力を得ながら、地域住民数名が6年前に立ち上げました。当時、短文を書く教室に参加していたメンバーによる、同じような活動をまたしてみたいとの思いが活動を始めるきっかけとなっています。

毎月第2と第4の水曜の午後に、台場高齢者在宅サービスセンターの一室で活動していて、参加者は60歳代から100歳代(!)と幅広く、取材当日は新しい人もメンバーに加わっていました。



参加された皆さん。とても良い雰囲気でした

和気あいあいとした雰囲気

サロンでは、事前に作った文章を発表して感想を述べ合います。発表する文章はさまざまで、思いを赤裸々に語ったものや青春小説を思わせる温かい気持ちになるものなどもありました。ときにはそこに縛られず、自由なおしゃべりに花を咲かせます。

サロン代表の永見さんいわく、「文章は敷居が高いと感じてしまうかもしれませんが、和気あいあいとした雰囲気を楽しみ、『楽しかった。また、元気をもらった』と言って帰ってもらえるのが一番と考えています」とのことでした。



楽しいおしゃべりも、皆さんの大切な時間です！

作った文章は毎年製本。皆さんの思いが詰まっています



発表した文章について、皆さん感想を述べます

地域の大切な場所

メンバーにサロンについて何うと「このサロンはとても居心地が良いのよ。ここがあるとみんな安心感を抱いているわ」、「もう5年通っているけど、この人たちは本当に良い人たちよ」との感想をいただき、サロンが大切な場所になっていると実感しました。

また、居心地が良いだけでなく、「近所付き合いがないメンバーにとって、このサロンが見守り活動にもなっているようです」と語る永見さん。

みんなと充実した時間を過ごしながら、ときに労わり、支え合う。そんな素敵な場所が、このお台場にもありました。